平成29年度 まちぴあ登録団体活動報告書（概要版）

団体登録ＮＯ．426

団体名：栃木県工芸会

【活動団体について】（活動内容、団体紹介などを簡潔に記載して下さい）

本会は、「宇都宮市民芸術祭」「栃木県民芸術祭」などの工芸展に作品を出品し、工芸作品を通じて、宇都宮市の芸術分野における文化の発展を目標に活動しています。作品づくりにかかわる作家などが参画し、意見交換や作品展に向けての準備などを行っています。

―【活動状況】（平成 29 年４月～平成 30 年３月まで）―

１）定例の活動状況（※まちぴあ研修室などを利用した定例の活動を記入して下さい）

・研修室の利用（２月に１回程度　年間６回程度）
・主催作品展の開催 PR など広報協力。

２）地域でのボランティア、イベント実施・協力などの活動実績

平成 29 年度は、平成 30 年２月 28 日～３月５日（@栃木県総合文化センター・ギャラリー）を会場に行われる作品展「栃工会展」の開催に向けての協議会を１回、作品向上を目的とした研究会を２回、総会１回の計５回の定例会を実施しました。

こうした会議を催しながら、参加会員同士の連携や作品展開催に向けての広報や会場設営など準備に関わる事項を調整し、上記日程において今年も実施することができました。

その他、県・市が主催する展覧会や作品展に会員個人が積極的に作品を出品した他、宇都宮市外で行われる県内他地域の文化作品展などにも、各会員が関わり、こうした県内各地の情報を持ち寄って定例会を行いました。

平成 30 年度の活動についても、これまでと同様の活動を予定しています。構成メンバーの高齢化も顕著になってきていますが、県内の工芸作品における文化芸術分野の振興と発展に寄与すべく継続していこうと計画しています。